

【書面開催】第 7 回星が丘公民館改修検討委員会（意見集約）

【実施可否の欄の記号について】

- ：技術的、費用的、運用的に実施可能なもの（検討の上で取捨選択する必要あり）
 ○：技術的、費用的、運用的に実施可能かどうか調査等が必要なもの、または制限を受けるもの（検討の上で取捨選択する必要あり）
 ×：技術的、費用的、運用的に実施不可能なもの
 —：賛成意見、その他アイデア等

（案件 1）資料 1「検討要望図・改修イメージ図」について

< フリースペースについて >

意見	実施可否	市コメント
・フリースペースの扉を全開放できるようにすれば、より多くの人が利用できる。 ・フリースペースのホール側の壁を無くし、開放的で誰もが気軽に利用できるような空間にしたい。		開口の広さの度合いは、基礎調査の結果によります。
・バザーなどの行事を行う際に、一時的な荷物置場としてフリースペースを活用できるよう、アコーディオンカーテンなどを付けて施錠できるようにしたい。 現在は、コミュニティ室がその機能を担っている。	○	

< コミュニティ室について >

・机を口の字形にして 30 名での会議がしたい。改修後のコミュニティ室では可能か。	○	ピアノを他室に移せば可能です。
---	---	-----------------

< 料理実習室について >

・避難経路の確保として、料理実習室から東側屋上に出る扉を設置できないか。また、当該屋上はテラス化し、料理実習室で作った料理を食べられる場所にできないか。		近隣への音の配慮、当該屋上には屋根がないため、テラスの活用がない時のテーブルや椅子の置き場所等の課題があります。
--	--	--

< 賛成的な意見、その他意見 >（他、【意見なし】と回答した委員は 11 名）

・ 1 階、2 階ともに賛成である。 ・ 改修イメージ図は利用しやすいものとして作図されていて良いと思う。 ・ 小さな部屋が多くなることで、少人数のグループが使いやすくなると思う。 ・ 公民館でも ICT の活用を検討すると良いと思う。	—	
---	---	--

（案件２）新貸出室について

茶道サークルの活動、会議、講師控室等のために利用できる部屋とすることについて

<賛成的な意見>（他、【意見なし】と回答した委員は９名）

意見	実施可否	市コメント
・賛成である。 ・日本の文化を守ることは大切である。茶道ができる部屋を確保すべき。 ・日本の伝統的な文化の継承という観点から、畳の間は残したいと思う。 ・茶道サークルが使えるように畳敷きの部屋にすると良いと思う。 ・茶道サークルの願いを汲み、狭いかもかもしれないが、畳部屋とした方が良いと思う。 ・畳敷きの部屋があることで、災害時にも休憩室として利用できるのも良いと思う。 茶室の運用に関しても問題ない。 ・改修イメージ図では、立水屋を設置したうえで六畳の和室ができるようになっており、意外と広いと思うので、茶室としても和室としても使いやすいのではないかな。 - また、茶室は日当たりがあまり良くない方が落ち着くと思われるので、場所としても良いのではないかな。	—	

<その他意見>

・室内から外に出られる非常口を新設したい。	○	非常口を新設する理由や必要性についての議論が必要です。
・保育室との間の壁に引き戸を設け、繋げることはできないか。単独でも使用ができ、二部屋をつなげて広く使用することもできるように。	×	構造上、大きく開口を広げることは難しいと考えます。
・特に反対はしないが、「茶室としての体を保った部屋」がなければ茶道文化を継承していく事はできないのであろうか。時代の流れにあわせて変えていく努力も必要であると思う。	—	

○（案件１）「検討要望図・改修イメージ図」については、「第６回改修検討委員会」で出された意見とまとめている内容に誤りがある」等のご意見はありませんでした。

○（案件２）新貸出室については、茶道サークルの活動、会議、講師控室等のために利用できる部屋とすることに賛成的なご意見がほとんどで、反対的なご意見はありませんでした。